

6 POSITION BACK STEP
SILVER/BLACK
for YAMAHA YZF-R6(2017)
Part No:51-433-01/51-433-01B



51-433-01/201711A

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の取り付けは、お買い上げ販売店様、または十分な取り付け技術のある方が行ってください。
また、締め付けトルク値や純正部品の取扱いはメーカー指定のサービスマニュアルに準じて行ってください。



お願い：
製品の取り付けに関するお電話での対応は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様、またはお買い上げになった販売店様へまずはお相談ください。

- ご注意：
- ① 車両には個体差があります。取付けが困難な場合、周辺のボルトをゆるめ、グリスアップした後、再度取り付けを行ってください。
 - ② 指定車種以外への取り付けは行わないで下さい。
 - ③ 作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
 - ④ 仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
 - ⑤ 走行前に各ボルトの締め付けを十分に確認してください。
 - ⑥ 装着後、リアブレーキの動作を確認してください。リアブレーキが引きずっていたり、
ブレーキペダルの可動部が引っかかっていたりすると、ブレーキングに支障をきたす場合がございます。
 - ⑦ 正しい取付け、使い方などを守られない場合、商品の品質については保障しかねます。
また、当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも責任を負いません。

同梱パーツリスト

	サイズ	パーツ	Part	数/QT
①		右側Assy/一式	R Assy	1
②		左側Assy/一式	L Assy	1
③		ヒールガード 右/R	Foot Plate R	1
④		チェンジペダルASSY/一式	Change Pedal Assy	1
⑤	φ 24x φ 8.2 L15	アルミカラー	Collar	1
⑥	φ 24x φ 8.2 L5	アルミカラー	Collar	4
⑦	φ 14x φ 5.2 L5	アルミカラー	Collar	1
⑧	M8	ピロボール 左	Pillow Ball	1
⑨		ブレーキスイッチホルダー	Brake Swith Holder	1
⑩	P=20	リザーバータンクステー	Reserve Stay	1
⑪	M8x20 P1.25	キャップボルト	Bolt, Cap	4
⑫	M8x40 P1.25	ボタンボルト	Bolt, Button	1
⑬	M6x30 P1.25	ボタンボルト	Bolt, Button	1
⑭	M6x20 P1.0	ボタンボルト	Bolt, Button	2
⑮	M6x10 P1.0	ボタンボルト	Bolt, Button	1
⑯	M6	ロックナット	Nut	1
⑰	M10	ワッシャー	Washer	1
⑱	M8 t0.5	薄ワッシャー	Washer	2
⑲		保証書		

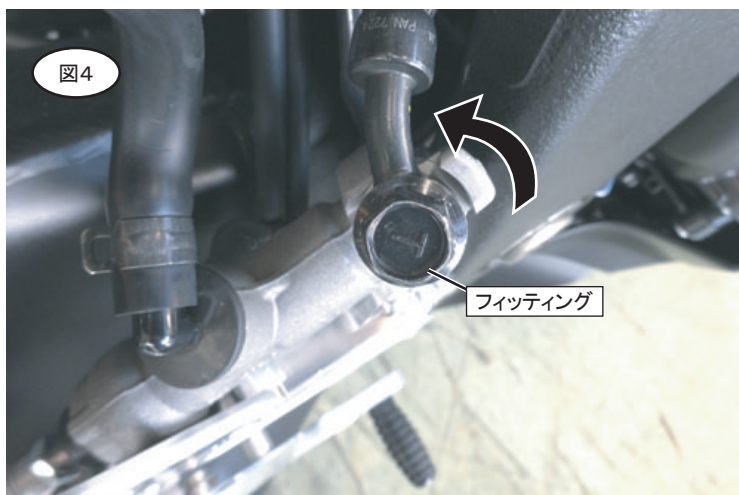
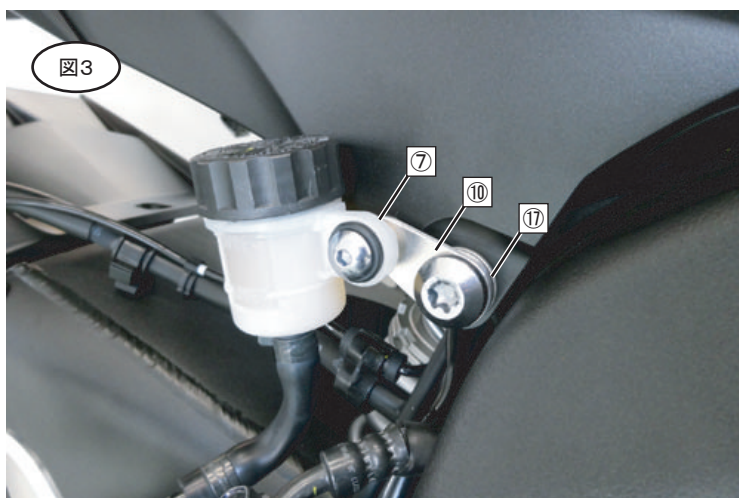
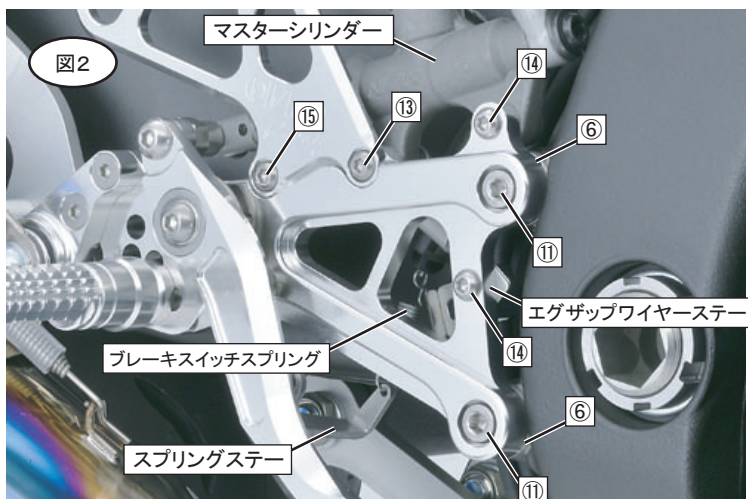
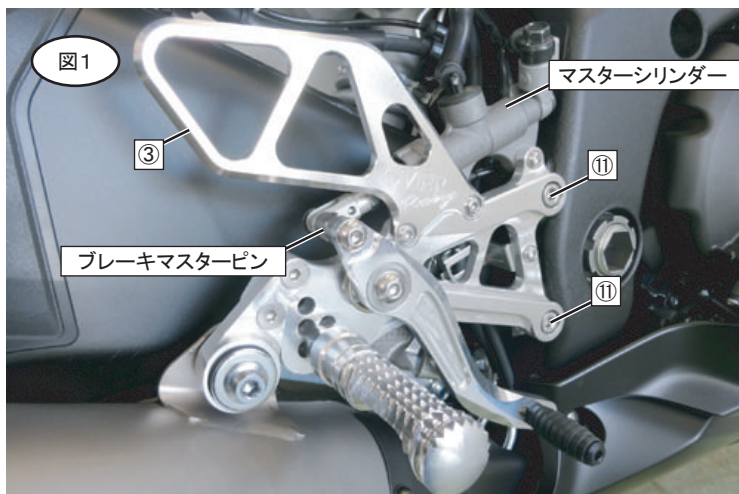
* リストを参考に梱包内容をご確認ください。

取付方法

1. 純正ステップを外します。
ブレーキマスターとブレーキスイッチ、チェンジアーム、シフトロッドは車体に残しておきます。
リアサス付近ブレーキホースブラケット(BN6-2787F-00)とリザーバータンクステー(BN6-21228-00)も外します。(図1参照)
2. ブレーキマスター先端のジョイントにブレーキペダルのブレーキマスターピンを入れ、純正ワッシャー割リピンで取付けます。
3. ①右側ASSYにブレーキマスターを取付けます。
⑭M6x20ボタンボルト、③ヒールガードを①右側Assyに合わせ、⑬M6x30ボタンボルトと⑮M6x10ボタンボルトで固定します。(図2参照)
4. マスター裏側に⑨ブレーキスイッチホルダーを取付けます。
⑬M6x30ボタンボルトでマスター裏側に、⑨ブレーキスイッチホルダーを⑯ロックナットで共締めします。
5. ブレーキスイッチを⑨ブレーキスイッチホルダーに取付け、ブレーキスイッチスプリングをブレーキペダル裏のスプリングステー(コの字)に掛けます。

ブレーキスイッチの動作を確認します。
ステーの位置でおおまかな位置出しを行い、スイッチ側で微調整します。
6. ①右側ASSYを取付けます。
⑥L5カラーをはさみ、⑪M8xL20キャップボルトで取付けます。

ブレーキマスターのフィッティングの向きを反時計回りに少し動かすことで、車台とブレーキホースの干渉を防ぎ取付けやすくなります。(図4参照)
7. マフラステーにラバーカラーを取付け、マフラーを固定します。
8. リザーバータンクをシートレールボルトを外し、⑪M10ワッシャー、⑩リザーバータンクステーの順で、シートレールの純正ボルトで取付け、リザーバータンクを⑦L5カラーではさみ純正ボルトで取付けます。(図3参照)
9. エグザップワイヤーステーを⑭M6x20ボタンボルトで取付けます。



10. ②左側ASSYを取付けます。
⑥L5カラーをはさみ、⑪M8xL20キャップボルトで取付けます。(図5参照)
11. ④チェンジペダルASSYを取付けます。
ペダルのベアリング部両面に⑬M8ワッシャー(薄)を挟み、
⑤L15カラーと⑫M8x40ボタンボルトで固定します。(図6参照)
12. ④チェンジペダルASSYから⑧ピロボールを外し、
純正シフトロッドを連結します。
外側よりM6xL30キャップボルトを入れ、M6ロックナットで固定します。

チェンジペダルの高さを調整してください。
場合によってはチェンジアームで調整して下さい。

逆チェンジの場合、カウルをカットします。(図7/ライン参照)
ピロボールの取付けは、ペダル外側になり、ボルトはペダル内側から通し、
M6ロックナットで固定します。
エンジン側チェンジアームの向きを2〜3山ほど反時計回りにずらしてください。
13. 各部干渉が無い確認の上、本締めします。
14. 各ペダルの高さ、リアブレーキ、ブレーキスイッチの動作を
再度確認します。特にブレーキ周りの取り付け不良は重大事故に
つながる恐れがありますので十分に確認を行ってください。

- | | |
|-----|------------------|
| | ⑥20mmバック/30mmアップ |
| | ⑤20mmバック/20mmアップ |
| ⑥ | ④20mmバック/10mmアップ |
| ③⑤ | ③10mmバック/20mmアップ |
| ①②④ | ②10mmバック/10mmアップ |
| | ①0mmバック/10mmアップ |

ステップバーの位置により6箇所、ペダルバーの位置により3箇所から
ポジションを選択/変更することができます。
ポジションの変更の都度、ペダルの高さを調整してください。

* 図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

